別紙2 審査基準

項目		内容	配点	
1	運営能力・利用者数	運営実績	自治体と共同によるシェアサイクル事業、又は類似する事業の運営実績があるか。 【様式第4号 実績調書による】	25
		運営体制	運営は組織化され、適切な人員が配置されているか。 【運営体制・人員数など】	
		採算性	シェアサイクル事業単独で採算性が確保される計画となっているか。 【採算性が見込まれる時期など】	
		既存登録者	他都市等の登録者数の実績はあるか。本市における利用者となり得るものはいるか。 【既存登録者数、近隣市での登録状況など】	
		事業周知方法	事業周知・広報は十分に行う計画となっているか。 【広報媒体、周知計画など】	
2	サービス内容	利用方法	利用の仕方が容易か。自転車・ポートの空き情報を容易に確認できるか。 【予約方法、決済手段、空き状況の確認手段・情報更新の頻度など】	10
		利用料金	利用者が利用しやすい料金設定となっているか。 【利用料金、割引制度など】	
3	運営設備・運用	自転車	景観に配慮したデザインか、幅広い年代の乗りやすさに配慮した車種を選定しているか。 【デザイン・色使い、形状、電動アシストの有無など】	20
		メンテナンス	自転車とサイクルポートの点検・メンテナンスはどのように実施するか。 【点検・メンテナンス頻度など】	
		満車対策、バッテリー切れ対策	ポートが満車となった際の対策や電動自転車のバッテリー切れが起きた際の対策は行っているか。	
		自転車の再配置	ポート間での自転車偏在に対し、どのように対応するか。 【再配置の頻度など】	
4	安全対策等	自転車・ポートの安全性	自転車及びポートは、利用者の安全や周辺環境に配慮しているか。 【ポート周辺の空間確保、安全対策など】	20
		緊急時の対応	事故・トラブルなど緊急時の対応窓口、体制及び問い合わせ方法はどうなっているか。 【コールセンターの有無、対応時間など】	
		保険	加入する保険の内容はどうなっているか。 【補償内容（対人・対物・盗難・破損等）、補償金額、自己負担の程度など】	
		交通安全・違法駐輪対策	交通安全意識の向上や、自転車の違法駐輪防止等に関する取り組みが行われているか。 【利用マナーの啓発、飲酒運転の防止対策、違法駐輪の防止対策など】	
5	その他	市内事業者との協力	市内事業者との協力等により、地域経済の活性化の効果が期待できるか。	10
		広域連携	他県・他市域におけるシェアサイクル事業との連携について、どのような事を実施するのか。 【サイクルポートの連携、他地域からの来街促進など】	
合計			85	